

**平成 2 6 年度 1 2 月補正予算案
主要事項説明資料**

健康福祉部

主要事項説明資料目次

健康福祉部

ページ	事業名	担当課
1	地域医療介護総合確保基金積立金	医療課
2	医療情報共有化京都モデル検討費	医療課
3	医療勤務環境改善支援センター設置費	医療課
4	地域医療ビジョン策定準備費	医療課
5	難病医療提供体制整備事業費	健康対策課
6	小児慢性特定疾病児童等自立支援事業費	子育て政策課
7	肺がん検診デジタル化推進費	健康対策課
8	多職種地域連携強化事業費	医療課
9	危険ドラッグ撲滅緊急事業費	薬務課

平成26年度 12月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	地域医療介護総合確保基金積立金		
予算額	2,470,006千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>地域における効率的かつ質の高い医療提供体制の構築と、地域包括ケアシステムの構築を総合的に推進するため、「地域医療介護総合確保基金」を創設する。</p> <p>2 基金の目的</p> <p>①病床の機能分化・連携のために必要な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・患者情報のICT化の推進 ・がん登録システムの整備 ・デジタル健診システムの構築 等 <p>②在宅医療・歯科医療の推進のために必要な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かかりつけ医の普及促進 ・在宅歯科診療支援体制の整備 等 <p>③医療従事者の確保のために必要な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・勤務環境改善支援センターの設置 ・医師のキャリア形成や医師不足地域の医師確保支援 ・離職防止プログラムの作成、看護師確保への支援 等 		
担当課名	医療課 地域医療担当	課・担当 電話番号	075-414-4744

平成26年度 12月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	医療情報共有化京都モデル検討費		
予算額	2,000千円	新規・継続の別	新規
<p>事業内容</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>目的 対象 方法等</p> </div>	<p>1 趣 旨</p> <p>医療連携カード等のICTの活用により、府民に対するより適切な医療提供を目指し関係機関や多職種間で診療情報を共有するシステムを検討</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1)概 要</p> <p>検討会を立ち上げ、先進事例調査や診療情報共有システムの仕様の検討等</p> <p>(2)検討会の委員構成</p> <p>医療・介護等関係団体、学識経験者 等</p> <p>(3)主な検討課題</p> <p>個人情報の保護、共有データの互換性 等</p>		
担当課名	医療課 地域医療担当	課・担当 電話番号	075-414-4744

平成26年度 12月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	医療勤務環境改善支援センター設置費		
予算額	1,500千円	新規・継続の別	新規
<p>事業内容</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>目的 対象 方法等</p> </div>	<p>1 趣 旨</p> <p>医療従事者の勤務環境の改善を促進するため、病院において新規採用者が配置される4月を見据え、支援センターを設置</p> <p>2 事業概要</p> <p>○事業内容：離職など人材確保に苦慮する医療機関からのワンストップ相談等窓口の設置</p> <p>○設置場所：一般社団法人京都私立病院協会内（予定）</p> <p>○体 制：勤務環境改善推進員、社会保険労務士、経営コンサルタント</p>		
担当課名	医療課 医務・看護担当	課・担当 電話番号	075-414-4749

平成26年度 12月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	地域医療ビジョン策定準備費		
予算額	3,000千円	新規・継続の別	新規
<p>事業内容</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>目的 対象 方法等</p> </div>	<p>1 趣 旨</p> <p>その地域にふさわしいバランスのとれた医療機能の分化と連携を推進するための地域医療ビジョンの策定に着手するための体制の構築等</p> <p>2 事業概要</p> <p>関係団体との協議や地域医療ビジョンを策定する上で、必要な情報の種類や分析手法について検討</p> <p>①地域医療ビジョン策定に向けた体制の構築</p> <p>②策定に必要な基礎データの収集、選別、分析方法の研究</p>		
担当課名	医療課 医務・看護担当	課・担当 電話番号	075-414-4749

平成26年度 12月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	難病医療提供体制整備事業費		
予算額	3,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>難病医療法の施行（平成27年1月）により難病患者の医療費助成の対象疾患が増加（現行56疾患→110疾患（平成27年1月）→約300疾患（平成27年夏頃））することに対応し、難病患者・家族が安心して療養生活を送れるよう、必要な医療提供体制等を整備</p> <p>2 事業概要</p> <p>○指定医養成研修等の開催準備</p> <p>難病医療法の施行に伴い、新たに設けられた難病指定医を養成するため、必要な研修カリキュラムを策定等</p>		
担当課名	健康対策課	疾病対策担当	課・担当 電話番号 075-414-4736

平成26年度 12月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	小児慢性特定疾病児童等自立支援事業費		
予算額	10,000千円	新規・継続の別	新規
<p>事業内容</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>目的 対象 方法等</p> </div>	<p>1 趣 旨 児童福祉法の一部改正に伴い、新たに開始される小児慢性特定疾病児童等に対する自立支援事業の効果的かつ効率的な実施のため、利用者に関する情報を分析するためのシステム改修を実施</p> <p>2 事業概要</p> <p>【小児慢性特定疾病自立支援システムの開発】</p> <p>(1) 医療費助成の基礎データに加え、相談事業等の利用状況を個別管理し、個々の状況に応じた支援策を策定</p> <p>(2) 病状に応じた支援策を記録し、疾病児童の成長に応じた自立支援計画を作成するとともに、統計的なデータとして活用</p> <p>(3) 本庁と保健所で情報を共有し、より効果的に支援を実施</p>		
担当課名	子育て政策課 母子保健担当	課・担当 電話番号	075-414-4591

平成26年度 12月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	肺がん検診デジタル化推進費		
予算額	1,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣旨</p> <p>市町村肺がん検診の精度を担保し、デジタル化への移行促進を図るため、デジタル化に対応した読影手順や精度管理の仕組みを構築</p> <p>2 事業概要</p> <p>肺がん検診の精度を担保するデジタル化に向けた仕組みを検討</p> <p>[検討項目]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 検診システムのフロー ・ デジタル画像の読影手順やポイントのマニュアル化など体制のありかた ・ データの運用管理方法 		
担当課名	健康対策課 がん対策担当	課・担当 電話番号	075-414-4739

平成26年度 12月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	多職種地域連携強化事業費		
予算額	4,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>在宅医療の充実に向けて、多職種の連携に重点化した研修を実施</p> <p>2 事業概要</p> <p>○研修対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ かかりつけ医 ・ 在宅療養あんしん病院の担当医 ・ 往診で口腔ケアを行う歯科医 ・ 府民（看病、介護する同居家族等） <p>※医師会館の「医療トレーニングセンター」を活用し、府民も参加する実技在宅看護研修を実施</p>		
担当課名	医療課 医務・看護担当	課・担当 電話番号	075-414-4749

平成26年度 12月補正予算案主要事項説明

健康福祉部

事業名	危険ドラッグ撲滅緊急事業費		
予算額	65,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>「京都府薬物の濫用の防止に関する条例」の制定に伴い、条例の規制に対応した検査機器の整備及び若年層を中心とした啓発を実施</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 危険ドラッグ検査に係る分析機器の整備 条例の実効性を高めるため、府独自で危険な薬物を特定する検査分析機器（液体クロマトグラフ質量分析装置等）を保健環境研究所に整備</p> <p>(2) 危険ドラッグの予防・啓発 危険ドラッグ撲滅に向け、若年層を中心に啓発資材やチラシ等の作成・配布を行い、危険ドラッグの恐ろしさを周知</p>		
担当課名	薬務課 指導・啓発担当	課・担当 電話番号	075-414-4756